

「ごあいさつ」

株主の皆様へ。

株主の皆様におかれましては、
ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
2004年度中間期(2004年4月1日～2004年9月30日)
の事業概況についてご報告申し上げます。



取締役社長

櫻尾和雄

「業績・全般概況」

業績及び全般概況について

当中間期におけるわが国経済は、企業収益の改善やそれに伴う民間設備投資の増加に加え、個人消費に改善の兆しがみられるなど、緩やかではありますが回復傾向を示し、堅調に推移いたしました。一方、海外においては、米国経済は引き続き堅調に推移し、欧州経済についても外需主導による回復傾向を示し、アジア経済も中国を中心に拡大するなど、総じて景気は拡大基調で推移いたしました。

当社関連市場につきましては、デジタル家電(デジタルカメラ、携帯電話、液晶テレビ、DVDレコーダーなど)に代表される新製品が、引き続き市場の牽引役として伸長するなど、市場全体は回復傾向で推移いたしました。

このような環境のもと、当社は経営目標の達成に向け、時計、デジタルカメラ、電子辞書、携帯電話、TFT液晶といった戦略事業を強力に推進・展開すると共に、利益率の改善、資本効率の向上など経営効率化に一層の注力を図ってまいりました。その結果、当中間期の連結売上高は、前年同期比17.0%増の2,814億円となりました。

損益につきましては、戦略事業における商品力強化による付加価値の大幅改善、経営効率化の推進等、利益体質の強化に努めた結果、営業利益は195億円(前年同期比61.4%増)と大幅増益を達成いたしました。また経常利益は170億円(前年同期比102.3%増)、中間純利益は90億円(前年同期比79.9%増)となりました。

CONTENTS

業績のご報告	
■ごあいさつ	1
■業績・全般概況	2
■業績ハイライト(連結)	3
■部門別の概況(連結)	4
■通期の業績見通し/中長期的経営戦略	7
現在の動向	
■当中間期の事業活動	9
■トピックス	11
■注力事業紹介(デバイス事業)	13
■CSRへの取り組み	15
DATA	
■主要財務指標(連結)/ 要約財務諸表(連結)	17
■主要財務指標(単独)/ 要約財務諸表(単独)	19
■株式情報	21
■会社概要/主要製品(連結)/役員	22
■株主メモ	裏表紙